

チームで考える歯科医院の活性化 より良い歯科医療サービスを患者さんに提供するために

チームで取り組む 歯周治療管理セミナー

STEP
1

歯科医院のチーム力向上のためには、チームとしての方向性の明確化とあわせて、各職種の専門性をアップすることが必要です。従来の歯科医療サービスを「柔軟に発想転換する意識変革」をしてみましょう。

「セミナーに参加したけれども、うちの歯科医院ではできない・・・」という声を聞くことがあります。そのようなことがないように、院長と歯科衛生士の意識の統一、仕事の組み立て、作業効率、情報提供、患者管理システムをトータルで提案してまいります。主にSTEP1は、歯科医師・歯科衛生士のチームとして、STEP2,3は、プロを目指す歯科衛生士の方に受講をお勧めいたします。

<p>講師 小原啓子 島山知子 吉野 宏</p> <p>日時 2007年11月11日(日) AM10:00~PM5:00</p> <p>会場 広島県広島市 広島デンタルアカデミー専門学校</p> <p>定員 20名</p>	<p>内容 歯周治療管理システムを導入するために</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 歯周病の総論(歯周病因子・流れ) ■ 業務改善の着眼点(問題発見と課題作り) ■ 患者担当制導入ポイント ■ 業務改善効果のとらえ方 ■ 作業効率を考えた業務記録と情報提供 ■ プロービングスキル(マネキン実習) ■ 患者管理システムの活用 ■ セルフケアの確率(音波プラン導入)
---	---

セミナー風景

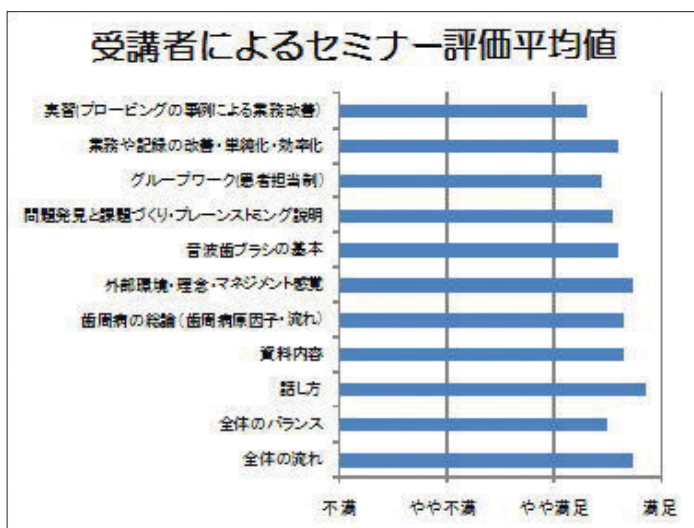


グループワークはセミナーのメインです。小原代表からテーマの発表です。



物事を進める基本の流れ、今日のポイントです。

アンケート結果



セミナー参加者の声

- ブレーンストーミングの設定時間が長すぎ。各自、少し予習し、メモ化していれば15分～20分程度で終了可。
- 時間に限りがあるために話の流れが少し早かったので(後半)もう少し詳しく聞けたらと思いました。でも、すごく楽しく自分の問題点もたくさんあることも分り、モチベーションをあげることができました。
- 今回は技術的な部分を無視してのブロービングであった為、しかたないのですが、もう少し1から教えていただきたかった。
- 短い時間で、たくさん内容だったので、もっとゆっくり深く聞きたいと思うところもあった。
- 勉強させられる所が多く、すこしでも自分のスキルアップになれば…
- 小原先生のセミナーは引きつけられる内容や話し方、色々と勉強になりました。
- 音波ブラシは医院でも取り入れているのですが、積極的にアプローチできていない理由として、知識不足、プレゼンなどが不安だったため、一歩ふみきれないところがあったと思います。改めて勉強になり、これから勉強しようと思います。
- もう少し実践的なお話を聞きたかったです。(患者さんサイドでの)
- ブロービングの実習を全顎でやりたかったです。
- 患者担当制の導入について、もう少し具体的に話が聞ければよかったなと思いますが…
- ブレーンストーミングの時間が最後のまとめの時間ぎりぎりになってしまい、しっかりまとまらないまま発表してしまったこと。
- 時間がもっとあればいいのと思うほど短く感じました。とても勉強になり、また参加しようと思います。
- 晰の内容のバランスがぐたぐたしてるようにみえます。ペースも早くて書き取りたくても書き取れなかった!!!
- Pの総論は書き取りがしづらかったですが…内容や次々とでてくる情報はものすごく大好きです。
- グループワークをしているときに、自分自身のこれからすべきことがみえたような気がします。
- 資料がとぶ所や順番がパワーポイントと異なるということがあったので、少しとまどった。